

今週のお祈り

聖霊降臨後第14主日(特定17) 特禱

慈しみ深い神よ、あなたはみ恵みを常にわたしたちに先立たせ、また伴わせてくださいます。どうかこの恵みによって絶えずすべての良い業を行うことができますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン



日本聖公会 東日本教区
聖パウロ教会 にちようがっこう

〒153-0053 目黒区五本木 2-20-1
でんわ：03-3710-6031

号外 316

発行日
2026年
8月30日

この夏は教会のお花クラブの皆さんが種を植えたヒマワリがたくさん咲きました。他にも色とりどりの草花が花壇を彩っています。神様が創り成長させ、与えてくださる美しい自然。どうぞ見に来てくださいね！

今週の聖書 マタイによる福音書 16:21-28

21 この時から、イエスは、ご自分が必ずエルサレムに行き、長老、祭司長、律法学者たちから多くの苦しみを受けて殺され、三日目に復活することになっている、と弟子たちに打ち明け始められた。22 すると、ペトロはイエスを脇へお連れして、いさめ始めた。「主よ、とんでもないことです。そんなことがあつてはなりません。」23 イエスは振り向いてペトロに言われた。「サタン、引き下がれ。あなたは私の邪魔をする者だ。神のことを思わず、人のことを思っている。」24 それから、弟子たちに言われた。「私に付いて来た

い者は、自分を捨て、自分の十字架を負って、私に従いなさい。25 自分の命を救おうと思う者は、それを失い、私



聖書からのメッセージ

執事 林 汶慶

先週「イエスさまこそ救い主！」と大正解したペトロ。でも今回は、「サタン、下がれ！」と厳しく怒られてしまいます。なぜでしょう？ペトロは「救い主は強いヒーロー」だと思っていました。だからイエスさまが「私は苦しみを受け、十字架にかかって死ぬ」と言ったとき、「絶対にダメ！」と止めたのです。イエスさまを、自分の思い通りにしなかったのですね。

私たちも「神さまなら、私の願いをかなえてくれるはず」と思うことがあります。でもイエスさまは「自分を捨てて、私についてきなさい」と言われました。それは、自分の思いだけを中心にするのではなく、神さまを信じて歩むことです。そして、イエスさまご自身が、私たちより先にその道を歩まれました。「私が先に歩いたから、一緒においで。」イエスさまは、今日も私たちを招いておられます。

のために命を失う者は、それを得る。26 たとえ人が全世界を手に入れても、自分の命を損なうなら、何の得があるか。人はどんな代価を払って、その命を買い戻すことができようか。27 人の子は、父の栄光に輝いて天使たちと共に来るが、その時、それぞれの行いに応じて報いるのである。28 よく言うておく。ここに立っている人々の中には、人の子が御国と共に来るのを見るまでは、決して死なない者がいる。